

ゼノアハンマナイフモア：火災を起こさないために

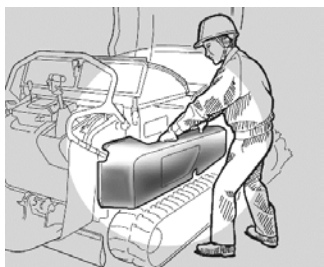


ゼノアハンマナイフモア安全講習ビデオはこちらから！

⚠ 車体は確実に清掃してください。

- 必ず車体や作業機内部に堆積した刈草やゴミなどの可燃物を、除去してください。
- 取り切れない刈草や細かなホコリは、エアブローで除去してください。

左右のサイドカバーを外してください。



テールパイプ、ベルトおよびプーリの周囲。



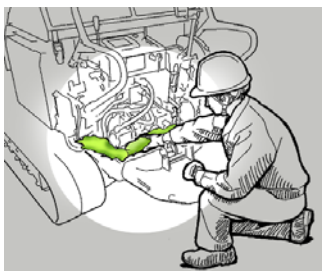
ラジエータおよびオイルクーラの周囲。



エンジンルーム



走行モータおよび配管の周囲。



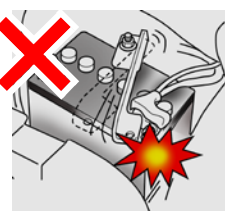
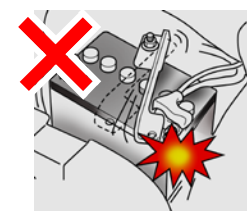
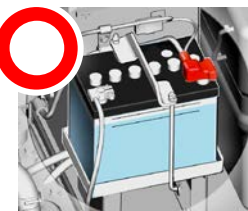
消火器の点検も忘れずに行ってください。



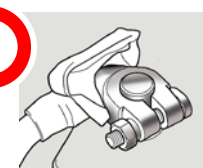
⚠ バッテリーの点検ポイント

注意 バッテリーは火災の原因となるスパークの発生や高温になる恐れがあります。

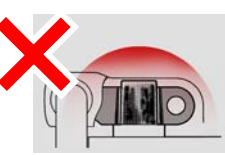
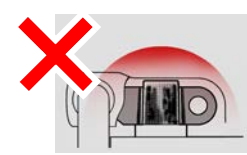
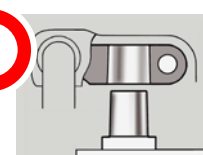
- バッテリーがブラケットでしっかり固定されているか。



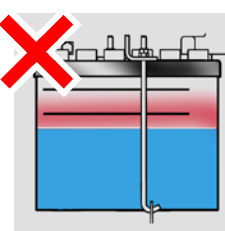
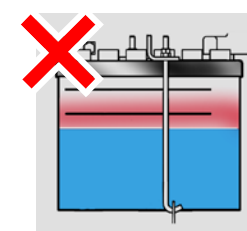
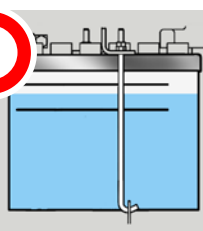
- ターミナルがしっかり固定されているか。



- ターミナルとバッテリー端子にヨゴレや腐食がないか。



- バッテリー液が不足していないか。バッテリー液を補充する際、アップレベルラインを超えないこと。



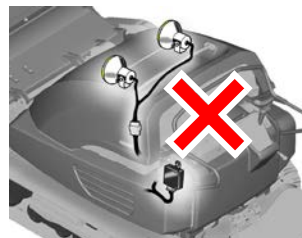
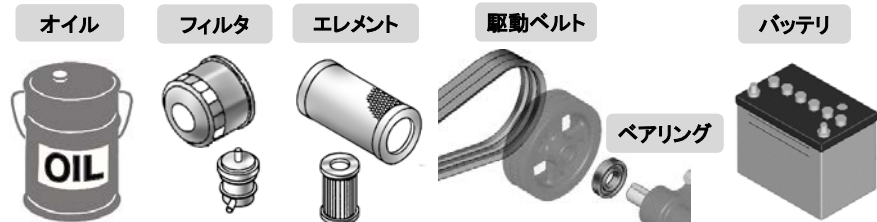
- 周囲に可燃物がないか。

⚠ 改造しないでください。

- 部品の追加や変更など、本機を改造しないでください。
- ゼノア純正部品または指定品を使用してください。

注意 指定以外の物を使用した場合、短時間での劣化や強度不足などにより火災の原因となる恐れがあります。

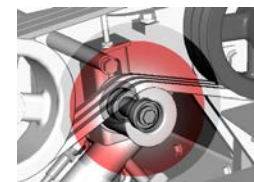
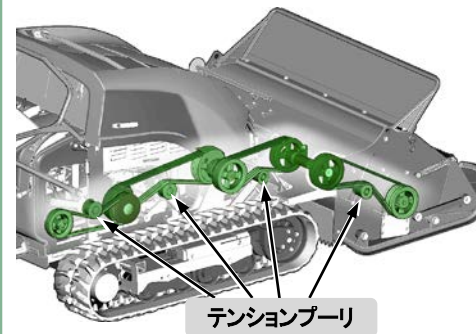
注意 電装品追加による割り込み配線がショートし、火災が発生する恐れがあります。



⚠ 駆動部の点検ポイント

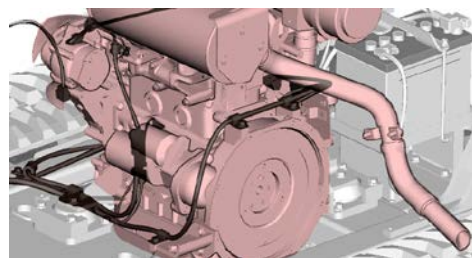
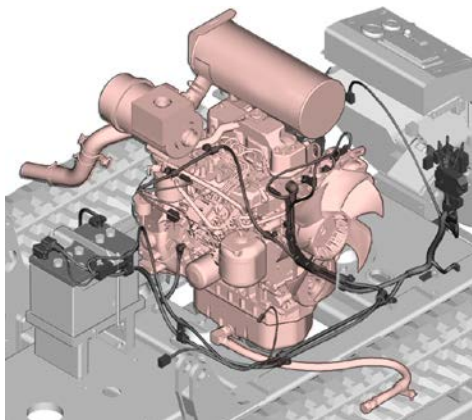
- ベルトの張りは適正か、摩耗はないか。
- テンションプーリは異音なくスムーズに回るか。

注意 ベアリングの回転不良で運転中に過熱、火災が発生する恐れがあります。



⚠ エンジン、配線の点検ポイント

- エンジンオイルの量は適正か、漏れはないか。
- 冷却水のレベルは適正か、漏れはないか。
- 排気漏れはないか。
- 断熱材の劣化や損傷はないか。
- 配線の損傷はないか、しっかり固定されているか。
- 配線が他の部品と接触していないか。



注意 テールパイプやエキゾーストマニホールドから排気漏れがあると、刈草が燃焼し、運転中火災が発生する恐れがあります。

⚠ 燃料/作動油タンク、配管の点検ポイント

- 各部に燃料漏れやしみはないか。
- 作動油のレベルは適正か。
- 各部に作動油漏れやしみはないか。

